

おはなしトレイン

なつのワクワク号

暑い夏がやってきました！ お子さまと一緒に図書館で涼しいひとときをお過ごしください。

0さい（あかちゃん）から5さいまでのみなさんにおすすめの本を選びました。

0~2歳
イチオシ！



ヘレン・オクセンバリー/作
ぶんか社出版局

『したく』

1992年にイギリスではじまったブックスタートで選ばれた1冊。おむつ姿の赤ちゃんが、1枚ずつ服を着て、お出かけのしたくが整っていく様子が描かれています。字のない絵本なので、何をしているところかお話をしながらページを進めてみてください。コンパクトで持ち運びにも便利。角は丸く作られているので、赤ちゃんの小さな手にもぴったりです。

3~4歳
イチオシ！



ジョン・バーニングガム/さく
みつよしなつや/やく
ほるぶ出版

『ガンピーさんのふなあそび』

小舟に乗って川を下るガンピーさん。途中で「いっしょにつれてって」とこどもたちがやってきます。ガンピーさんがこどもたちを乗せてやると、うさぎやねこやいぬたちも次々にやってくる。小舟はどんどんにぎやかになっていきます。おおらかなガンピーさんと、のどかな川の風景が、ゆったりとやさしい気持ちにさせてくれる絵本です。

4~5歳
イチオシ！



アイリーン・ブラウン/作
ふくもとゆみこ/やく
福本友美子/訳
みつむらきょうと/訳
光村教育図書

『ハンダのびっくりプレゼント』

アフリカの青空の下。ハンダは、友だちのアケヨにいろいろな果物を届けにいきます。アケヨはどの果物が好きかな。考えながら歩いていくと、木の上から手がのびてきて…。びっくりの展開は文章だけではわからない仕組みになっています。色鮮やかであたたかみのある絵が物語る、エネルギーに溢れた絵本です。道中のハラハラを親子一緒に楽しみください。

0～2歳



みやまつともみ/さく
アリス館

『さわらせて』

いぬさん、ねこさん、うさぎさん…。かわいい動物たちには思わずさわりたくなってしまいますね。けれど、いきなり手を伸ばしてはいけません。まずは「ちょっとさわらせて」と言いましょう。やさしい風合いの貼り絵で描かれた動物たちは「いいよ」と答えてくれます。ドキドキするけどさわりたい。まずは絵本をなでて予習しましょう！



いわごうみつあき さく
岩合光昭/作
ふくいんかんしよてん
福音館書店

『おきたらごはん』

動物たちの気持ちよさそうな寝顔と、臨場感のある食事の様子をとらえた写真の絵本です。ライオン、ペンギン、パンダなどいろいろな動物たちが登場します。迫力満点ながらもどこか素朴なかわいらしさのある動物たち。みなさんと同じように、すやすや眠ってしっかりご飯を食べて、すくすく育ちます。何を食べているのかにも注目してくださいね。



やぎゆうまちこ/さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

『あーそーぼ』

「あーそーぼ」と声をかけた友だちはみんな、ご用があって「あーとーで」と答えます。でも「いいな いいな いっしょにまぜて」と、ご用に混ぜてもらいます。わらべうた「ひとやまこえて」から生まれたリズムカルな言葉は、初めて読む人にも懐かしく心に残ります。さて、次はだれを誘いにいきましようか？ 元気よく声を出して、楽しんでください。



わかやましずこ/さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

『てんてんてん』

「てん てん てん てんとうむし」「ぐるぐるぐるかたつむり」「かさっかさっかさっ」？ さあ今度はだれが出てくるかな？ はっきりとした色彩、リズムカルなくりかえしの言葉が赤ちゃんにぴったりの絵本です。厚手のじょうぶな紙でできているので「自分でページをめくりたい！」という赤ちゃんにも安心してめくらせてあげることができますよ。



3～4歳



いわさゆうこ/さく
どうしんしゃ
童心社

『まっかっかトマト』

みどりいろ ちい さいなまるい 実が どんどん せいちょう し、いろ か 緑色の小さなまるい実がどんどん成長し、色が変わってまっかっかなトマトに変身！ いろいろな へんしん 形や色のトマトがページいっばいに登場し、香りまでしてきそうです。作者にじっくりと愛情を持って観察されたトマトが、みずみずしい絵で読者に迫ります。トマトの成長と共に、子どもの好奇心も育てる野菜絵本。おも 思わず「トマト食べたいっ！」と言いたくなる1冊です。



ルース・エインズワース/さく
こうもとさちこ/やく・え
ふくいんかんしよてん
福音館書店

『しおちゃんとしょうちゃん』

いつでもいっしょのふたごのこねこ、しおちゃんとしょうちゃん。ある日2匹は高いところに登る競争をして、木のてっぺんにたどりつきました。けれど、降りることができなくなってしまい、だれにも助けてもらえないまま辺りは真暗に。風もヒューヒューと強くなり、寒いお腹はすくし、心細くなってきました。すると、下から小さな光がふたつ近づいてきて…。



たなかよしゆき/ぶん
のさかゆうさく/え
ふくいんかんしよてん
福音館書店

『どろだんご』

まず土を掘って水を入れて、どろを作ります。手をどろだらけにして遊びましょう。おだんごを作ったらかわいた土をまぶして、さらによーく握って…ぴかぴかのどろだんごのできあがり！かたさくらべやころがしっこで遊んだあとは、誰も知らないところに隠しておきましょう。何ともいえないどろの感触が伝わってくる絵本です。お子さまと一緒にどろだんごを作ってみませんか？



いいの かずよし え ぶん
飯野和好/絵と文
こみねしよてん
小峰書店

『みずくみに』

生命力があふれる夏の遊山。ちよちゃん、沢に水を汲みにいきます。山に入ると鳥の声、沢の音…こちよい擬音と、自由でのびやかな絵が、草いきれまで届けてくれます。読んだ後は、ごくごくくと、水が飲みたくなります。自然の中での豊かな夏のひとときを、ぜひお子さまと味わってください。





かがいひろし/作
こうだんしゃ
講談社

『うめじいのたんじょうび』

今日はうめじいのたんじょうびです。つけもの仲間の話題はもっぱらうめじいの年齢。200歳？ 500歳？ それとも 1000歳？ うめじいに聞いても「うめことば」が難しすぎてわからないので、物知りのつけものいしのじっちゃんに聞いてもらうことに。さて、うめじいは何歳になったのかな？ 2009年に逝去された、かがいひろしさんがデビュー以前に作成した 幻の1冊です。



いまもりみつひこ/著
今森光彦/著
ブロンズ新社

『あれあれ？ そっくり！』

葉、花に木の小枝…擬態・カモフラージュが得意な昆虫を集めた写真絵本です。本物そっくりの姿で隠れている昆虫たちは、今森氏曰く「せかいじゅうでいちばんかくれんぼがじょうずな生きもの」。この絵本には、18匹の昆虫が登場します。お子さまと一緒に昆虫探しを楽しんでください。巻末には詳しい虫の情報が写真と共に記載されています。



おの かのる/再話/画
ふくいんかんしやてん
福音館書店

『ねずみのおよめさん』

ねずみの夫婦に、むすめねずみがうまれました。むすめがかわいい夫婦は、せかいいちえらいひとにおよめにもらってもらおうと、最初に太陽のところへ行きました。でも太陽は雲の方がえらいと言って…。テンポの良い場面の移り変わりや、ほのぼのとしたあたたかみのある絵が読む人の心を和ませてくれる、素朴な日本のむかしばなしです。



ロジャー・デュボアザン/作・絵
じんぐうてん おやく
神宮輝夫/訳
ふっかん
復刊ドットコム

『かばのペロニカ』

たくさんの家族や仲間とくらすペロニカは、自分が目立たない、つまらないかばだと思っていました。そこでペロニカは、有名になれる場所を探しに出かけます。たどり着いたのは人間の町。ここではちょっと自立ち過ぎてしまい…。好奇心旺盛で愛らしいかば、ペロニカの楽しいお話です。長く手に入らなかった名作が復刊されました。

